Φ 30 ビッグスロットル KIT　No.1/4

商品コード	403-1456100	
適合車種	スーパーカブ 110（JA59）/ クロスカブ 110（JA60）	
備考		

●この度はキタコ製品をお買い求め頂き誠に有り難うございます。説明文を良く理解して正しい取付を行って下さい。

⚠ご使用時の注意

●ノーマル車両から仕様が大幅に変わる為、インジェクションコントローラー（i-Map）が必要です。また i-Map の設定に無い組み合わせ (マフラー、カム、排気量) の場合は高い確率で再セッティングが必要になります。

●ビッグスロットルボディ KIT に対応した i-Map の燃調マップは、地域や個体差により、ベストな燃料セッティングが出ていない可能性があります。またオールシーズンには対応できなく、気候等の環境に合わせた再セッティングが必要になる可能性があります。

■製品、装着についての注意

●このパーツはレース専用設計です。従って本来はクローズドコース専用での使用を目的としている為、一般公道で使用される場合は道路運搬車輌法及び、道路交通法に従い、法定内での運転を心掛けて下さい。事故、道路交通法違反は、全て運転手本人の責任とし、当社は一切の責任を負いませんので御了承下さい

●組み立てミス、セッティング不良等による事故、パーツの破損等については全て本人の責任とし、当社は一切の責任を負いませんので御了承下さい。

●組み付けミス及び、セッティング不良等によるエンジンその他関連パーツの破損、それに伴う事故等については全て運転者本人の責任とし当社は一切の責任を負いませんのでご了承下さい。

●組み付け及び、セッティング作業は必ず、整備士資格のある方が行って下さい。また周辺部品の役割等が理解できない方は必ず、専門店の担当者又は、当社までご相談下さい。

●説明書に記載されていない改造や仕様変更等は絶対にしないで下さい。故障、破損の原因にもなります。
また精密機械ですので、強い衝撃等を与えたり、分解したりしないで下さい。

●取付の際、必ず車種ごとのメーカーサービスマニュアルと合わせて取付作業を行って下さい。

●このパーツを装着することにより、出力特性がノーマルと異なりますので、その出力に見合ったブレーキの強化、操縦安定性の向上等を施し、十分注意してライディングして下さい。

●スパークチェックの為、シリンダー外でプラグをスパークさせる行為は、絶対に行わないで下さい。引火し、爆発しますのでご注意下さい。

●お気付きの点や、異常を発見した場合は直ちに走行を停止して、当社までご連絡下さい。

オプションパーツ	
パーツ名	商品コード
I-MAP フィードバックキャンセラー SET（カブ JA59/60）	763-1456200
ホンダボンド A（ホンダ品番：08C80-HACB01）	-

オプションパーツ				
パーツ名		商品コード		商品コード
大容量インジェクター	x1.3	403-9000050	x1.9	403-9000030
	x1.6	403-9000020	x2.6	403-9000040

Φ 30 ビックスロットル kit パッキングリスト（図の番号と照合させて作業を進めて下さい）

図記号	パーツ名	商品コード	個数	図記号	パーツ名	商品コード	個数
1	スロットルボディ（Φ 30）	403-1456101	x1	4	フランジキャップボルト　M6x20	-	x2
2	O リング（Φ 30）	403-1456102	x1		補修：K-CON（入数 x2）	0900-062-40002	x1
3	マニホールド（Φ 30）	100-1456100	x1	5	ジャンパハーネス	764-9011200	x1
				6	サービスコネクタ 6P/ ホンダ		x1

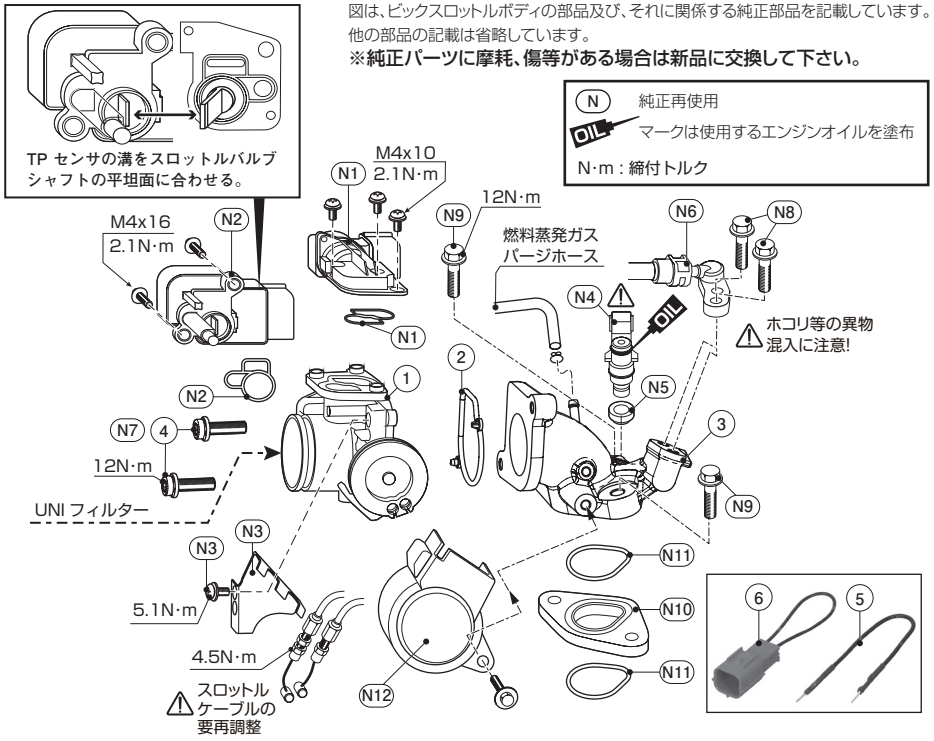
UNI フィルター パッキングリスト（展開図や取付の詳細は別紙を確認ください）

パーツ名	商品コード	個数	パーツ名	商品コード	個数
UNI フィルター（Φ 35）PK-4E	515-1100020	x1	ブリーザフィルター AP-121	515-3010121	x1
シリコンホース UNI /CC110	515-1456101	x1	ステンレスバンド（W9）30-45mm	995-0500045	x1
ジョイントパイプΦ 35x45	515-1456102	(x1)	ステンレスバンド（W9）32-50mm	995-0500050	x1
ステー A　フレーム	403-1456103	x1	フランジ六角ボルト M6x12	062-0561012	x5
ステー B　シュラウド CC110	403-1456104	x1	ワッシャ 6x13x1.0	090-0900006	x5
ステー C　ジョイントパイプ	403-1456105	x1	スプリングワッシャ 6mm	091-0500006	x5
グロメットΦ 48	515-1456103	x1	結束バンド（MS タイ）100x2.5	-	x1

純正パーツ

図記号	パーツ名	個数	図記号	パーツ名	個数
N1	ファストアイドルソレノイドバルブ（4P カプラ）	x1	N5	シールリング	x1
	M4x10 スクリュー / ワッシャ（IAC バルブ取付スクリュー）	x3	N6	インジェクタージョイント	x1
	O リング	x1	N7	フランジボルト　M6x20	x2
N2	スロットル開度センサー（5P カプラ）	x1	N8	フランジボルト　M6x22	x2
	M4x16 スクリュー / ワッシャ（スロットルセンサー取付スクリュー）	x2	N9	フランジボルト　M6x28	x2
	O リング	x1	N10	インシュレーター	x1
N3	スロットルケーブルブラケット	x1	N11	O リング（31.5x2.4）	x2
	ブラケット取付スクリュー　M5x12	x1	N12	スロットルケーブルカバー（取付ボルト / ワッシャ）	x1
N4	インジェクター（2P/ 黒カプラ）	x1			

スロットルボディ展開図



⚠注意

・スロットルボディと各センサー、インシュレーター、フューエルインジェクタの組み立て後は、スロットル開度センサのリセットを行って下さい。（別紙 No,2 に記載）

・スロットル開度センサのリセットは i-Map を取り外した状態で行ってください。（ノーマル配線状態）

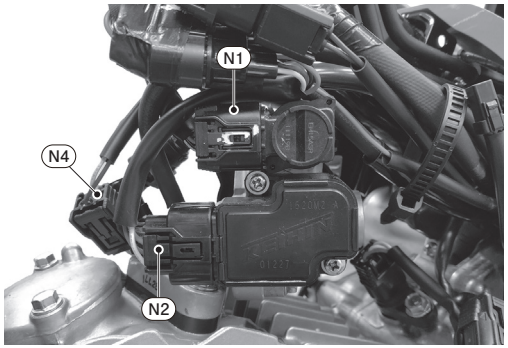
Φ 30 ビッグスロットル KIT　No.2/4

商品コード	403-1456100	

取付手順

●取り外し

1	エアクリーナの接続を外してスロットルボディ から取り外します。
※	エアクリーナの取り外し詳細は別紙 NO,4 参照
2	スロットルケーブルカバー（取付ボルト / ワッシャ）を外します。
3	スロットルボディから (N3) スロットルケーブルブラケット及び、ケーブルを外します。
4	(N1) ファストアイドルソレノイドバルブ〔IAC バルブ〕、(N2) スロットル開度センサー、(N4) フューエルインジェクターのカプラを抜きます。 燃料蒸発ガスパージホースもインテークマニホールドから外します。（付属のマニホールドのニップルに接続します。）
5	インテークマニホールドから (N4/5/6) インジェクタ / シールリング / ジョイント / のボルト 2 本を外し、インジェクタを外します。
※	インジェクターの脱着時、インテークパイプ等、インジェクター周辺パーツ、フューエルホースには絶対にホコリなどが入らない様ご注意下さい。万が一ホコリ等が入ってしまうとインジェクターが目詰まりを起こし正常に作動しなくなる恐れがあります。
6	スロットルボディ、インテークマニホールドを外します。各 M6 フランジボルト 2 本（計 4 本）は再使用します。（インシュレター類は再使用します）



純正パーツ	
図記号	パーツ名
N1	ファストアイドルソレノイドバルブ（4P カプラ）
N2	スロットル開度センサー（5P カプラ）
N4	インジェクター（2P カプラ）

●取り付け

1	ビッグスロットルボディに以下の部品を組み付けます。
・	(N1) IAC バルブ (ファストアイドルソレノイドバルブ)
※	O リングに破損などが無いか確認し、純正のスクリューで装着してください。
・	(N2) スロットル開度センサー（純正のスクリュー再使用）
・	UNI フィルター / ジョイントパイプ / ホース類
※	UNI フィルターの取り付け詳細は別紙 NO,4 参照
2	付属の③インテークマニホールドに以下の部品を取り付け、シリンダーヘッドに組み付けます。
・	(N10/11) インシュレーター /O リング（純正再使用）
・	(N4～6)インジェクター / シールリング / ジョイント（純正ボルト再使用） **〔スロットルボディ展開図の注意事項参照！〕**
3	スロットルボディとインテークマニホールドを純正のフランジボルトで組み付けます。
4	(N3) スロットルケーブルブラケットにケーブルを接続します。
※	この時、スロットルケーブルに適度な遊びが確保できる様にアジャストナットを取り付けください。遊びが無いとアイドリングの回転数が上がったままの状態になります。
5	(N1) IAC バルブ、(N2) スロットル開度センサー、(N4) フューエルインジェクターのカプラを接続します。
6	スロットル開度センサのリセットを行います。 **〔DTC の読み出し / 消去、ECM/TP リセット手順参照〕**

故障診断コード **(DTC) の読み出し / 消去、**エンジンコントロールーユニット **(ECM)/** スロットル開度 **(TP) のリセット手順**

製品を装着する際に、エンジンコントロールユニット (ECM) やセンサー類の初期化作業が必要です。その際にサービスコネクタ SET をご使用ください。

商品名 / 付属品	商品コード	
サービスコネクタ SET（ホンダ 6P 用）	764-9011200	またはホンダ純正品番：070MZ-0010300

⚠**注意**：スロットル開度センサのリセットは i-Map を取り外した状態で行ってください。（ノーマル配線状態）

▼ エンジンコントロールユニット (ECM) の初期化

※　ECM の初期化作業は MCS（モータサイクルコミュニケーションシステム）テスターでのみ行えます。

▼ 保存されている故障診断 DTC* の読み出しと消去

詳しくはサービスマニュアルを参照して下さい。

*DTC = 診断トラブルコード /Diagnostic Trouble Codes
*DLC = Data Link Connector

※ ECM に DTC* が保存されていない状態で、この作業を行って下さい。DTC が保存されている状態だとリセットはできません。保存されている場合は DTC の消去を行ってください。（詳細は保存された DTC の読み出しと消去手順を参照）

● (DTC) 診断データの読み出し

- メインスイッチを "OFF" にする。（キルスイッチが" "の状態）
- バッテリー付近にあるサービスチェックカプラ（DLC）からのダミーカプラを取り外す。
- サービスコネクタ（SCS ショート）を使用して DLC 端子を接続する。
- メインスイッチを ON にする。
- PGM-FI 警告灯の点滅を読み、故障診断表を参照する。

ⓘ ECM のメモリ内に格納された過去の問題がある場合、PGM-FI 警告灯は 0.3 秒間点灯後、DTC の点滅を開始する。(診断コードの詳細はサービスマニュアルを参照)

ⓘ PGM-FI 警告灯が点灯したままの場合は、DTC は保存されていません。

● 保存された (DTC) 診断データの消去

- サービスコネクターをサービスチェックカプラ（DLC）に接続する。
- メインスイッチを "ON" にする。
- DLC からのサービスカプラを取り外す。
- PGM-FI 警告灯が 5 秒間点灯している間にサービスコネクタを DLC に再度接続する。

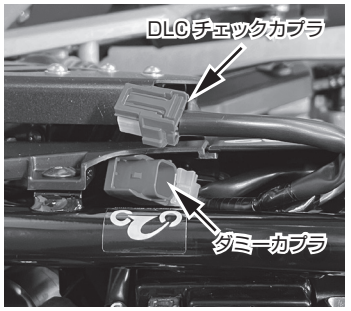
ⓘ PGM-FI 警告灯 が消灯して点滅を始めたら、DTC は消去されている。　〔成功パターン〕

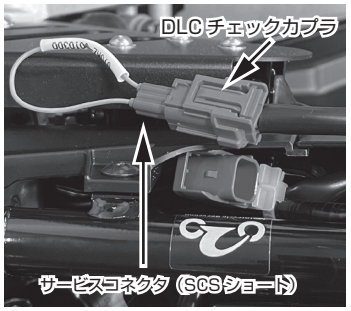
ⓘ PGM-FI 警告灯が点灯している間にサービスコネクタを再接続させる必要がある。そうでないと、PGM-FI 警告灯は点滅を開始しない。この場合メインスイッチ OFF で、もう一度やり直すこと。

ⓘ PGM-FI 警告灯が点滅する前にメインスイッチを OFF にした場合、DTC が消去されないので注意すること。

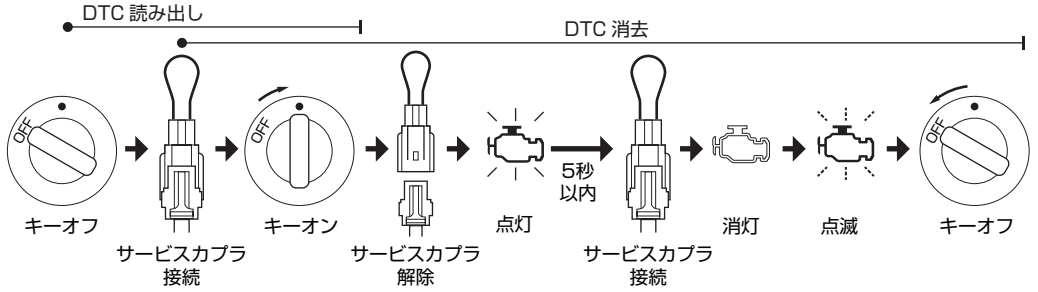
※図はグロム (JC92) です。

DLC サービスチェック / ダミーカプラ





故障診断コード (DTC) の読み出し / 消去



Φ 30 ビッグスロットル KIT　No.3/4

商品コード	403-1456100	

▼ **スロットル開度 (TP) センサーのリセット**　スロットルボディ取り付け後など、下記のセンサーのリセット作業を行ってください。

※ 車種によりジャンパハーネスを使用する場所が異なりますので、詳しくはサービスマニュアルを参照して下さい。

※ スロットル開度センサのリセットは i-Map を取り外した状態で行ってください。（ノーマル配線状態）

*DTC = 診断トラブルコード /Diagnostic Trouble Codes

*DLC = Data Link Connector

- メインスイッチを "OFF" にしてから、サービスチェックカプラ（DLC）位置を確認の上、DLC の 4P または 6P（赤）カプラからダミーカプラを取り外します。
- 付属のサービスコネクタ（SCS ショート）を使用して DLC 端子を接続する。
- 油温 (EOT) センサ（または水温センサ）コネクタを取り外し、付属の「ジャンパ ハーネス」を接続して下さい。
- メインスイッチを "ON" にしてください。（キルスイッチが”⟲”の状態）

ⓘ PGM-FI 警告灯が「 リセット受信パターン 」の点滅（0.3 秒 /1.3 秒間隔）を開始

- 10 秒以内に「ジャンパハーネス」を油温センサ（または水温センサ）コネクタカプラから取り外します。

ⓘ PGM-FI 警告灯が先程より短い間隔（0.3 秒）の点滅を始めれば、リセットが完了。

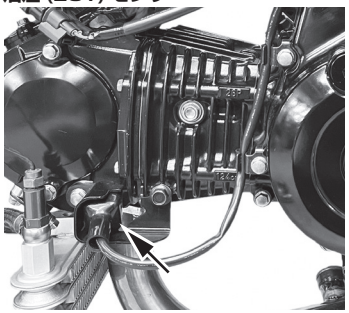
※ 10 秒以上経過した場合および手順が正しくない場合は、PGM-FI 警告灯は点灯状態となる。〔リセット失敗〕
再度、リセット作業を最初からやり直す。

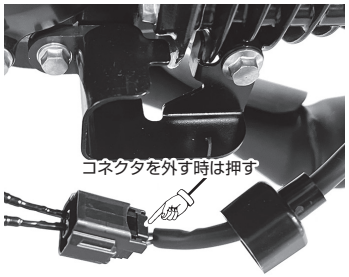
メインスイッチを "OFF" にして下さい。

油温センサ（または水温センサ）コネクタを接続し、DLC からサービスコネクタを取り外してください。

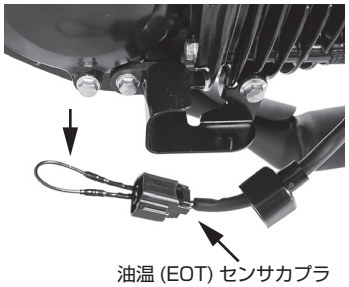
▲ **故障診断 DTC* の消去（別紙 No.2 参照）**スロットル開度リセット作業後に油温センサ関係のエラーコード (DTC7) が発生します。再度 DTC の消去作業を行ってください。

油温 (EOT) センサ

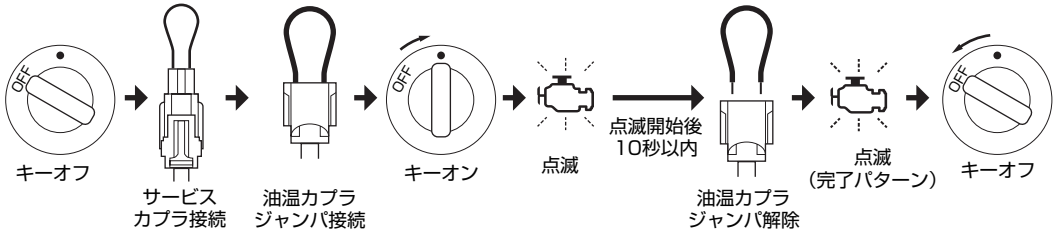




ジャンパハーネス



スロットル開度センサーのリセット手順



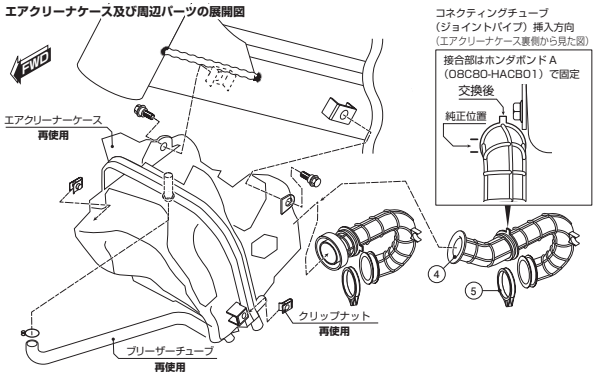
Φ 30 ビッグスロットル KIT　No.4/4

商品コード	403-1456100	

UNI フィルター 取り付け要領

※	付属されていないパーツは基本的に純正パーツを再使用します。再使用するパーツに傷、へたり、摩耗等の劣化が著しい場合は新品と交換して下さい。
※	当製品を装着するには、外装パーツの脱着作業が必要です。必ず純正サービスマニュアルを参考の上、取付作業を行って下さい。
1	エアクリーナケースとコネクティングチューブの接続を外すため、外装類を取り外します。
2	ステー A はエアクリーナーケースの取り付けボルト位置に装着してください。その他のパーツも装着してください。
3	エアクリーナケースから取り外したブリーザチューブは、付属の⑨ブリーザフィルターに接続してください。

エアクリーナケース及び周辺パーツの展開図

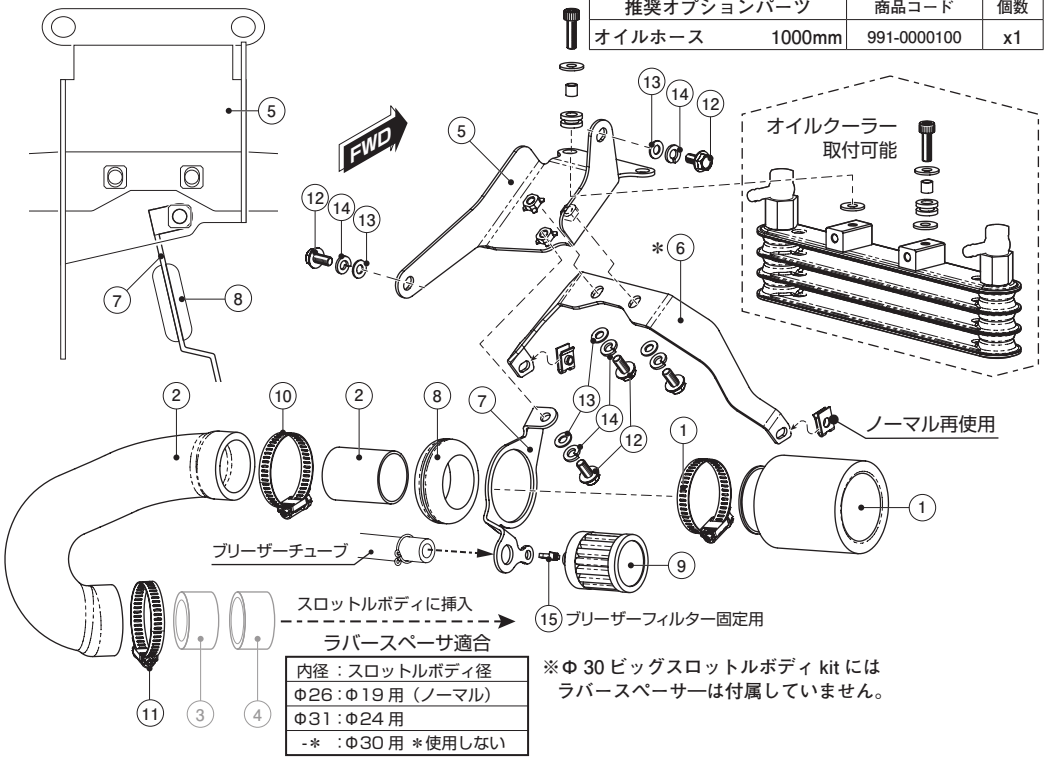


UNI フィルター パッキングリスト（図の番号と照合させて作業を進めて下さい）

図記号	パーツ名		商品コード	個数	
1	UNI フィルター（Φ 35）	PK-4E	515-1100020	x1	
2	シリコンホース	UNI /CC110	515-1456101	x1	
	ジョイントパイプ	Φ 35x45	515-1456102	(x1)	
5	ステー A	フレーム	403-1456103	x1	
6	ステー B	シュラウド CC110	403-1456104	x1	
7	ステー C	ジョイントパイプ	403-1456105	x1	
8	グロメット	Φ 48	515-1456103	x1	
9	ブリーザフィルター	AP-121	515-3010121	x1	
10	ステンレスバンド（W9）	30-45mm	995-0500045	x1	
11	ステンレスバンド（W9）	32-50mm	995-0500050	x1	
12	フランジ六角ボルト	M6x12	062-0561012	x5	
13	ワッシャ	6x13x1.0	090-0900006	x5	
14	スプリングワッシャ	6mm	091-0500006	x5	
15	結束バンド（MS タイ）	100x2.5	-	x1	補修：K-CON（入数 x5）0901-700-01203

＊⑥ステー B はクロスカブのシュラウド用です。スーパーカブ系のレッグシールドには使用しません。

上面図



推奨オプションパーツ		商品コード	個数
オイルホース	1000mm	991-0000100	x1

内径：スロットルボディ径
Φ26：Φ19 用（ノーマル）
Φ31：Φ24 用
-＊　：Φ30 用 ＊使用しない

※Φ 30 ビッグスロットルボディ kit にはラバースペーサーは付属していません。

製品の保証について

●製造には万全を期しておりますが、万一当社の製造上の原因による品質不良がありました場合は同様、同数の新しい製品とお取り替え、又は無償修理致しますが、それに伴う故障、破損、事故等についてのパーツ代金、整備費用の代償はご容赦下さい。
●当社製品の保証期間は商品購入後から 6 ヶ月です。

241129 M-T
〒 577-0015
東大阪市長田 3-8-13
TEL.06-6783-5311（代）
FAX.06-6782-0740
株式会社キタコ